



2026 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 パ ワ ー エ ッ ク ス

代表者名 取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕

(コード番号：485A 東証グロース市場)

問 合 せ 先 執行役コーポレート領域管掌 CFO 藤田 利之

(TEL：03-4400-7296)

「Grid Connector」シリーズ発表に関するお知らせ
～蓄電所とデータセンターの系統接続をより早く、シンプルに～
～パワーコンディショナや変圧器などを一体化～

当社は、本日、蓄電所やデータセンターを電力系統につなぐために必要な機器を一体化した新製品「Grid Connector」シリーズを発表しました。パワーコンディショナ（PCS）・変圧器・高圧配電盤などを工場で一つのユニット（架台）にまとめて出荷するため、現地の工事は据付と接続作業が中心となり、設備の早期稼働に貢献します。さらに、自社開発 PCS の採用とシステム全体の最適化により、導入コストを大幅に低減するとともに、制御・通信の一体設計によりサイバーセキュリティの強化も図ります。

Grid Connector

**ワンパッケージの
系統接続設備**



当社はこれらの機器を内製化することで、施工性と自社蓄電システムとの互換性をさらに高めました。第1弾として、蓄電所向けの「Grid Connector for BESS」を展開します。また、本シリーズの応用として、AI データセンター向けの「Grid Connector for DC」もあわせて発表します。

■蓄電所向け「Grid Connector for BESS」

シリコンカーバイド（SiC）ベースのパワーモジュールを採用した高効率な一体型系統接続ソリューションです。20 フィートコンテナサイズのユニット 1 台分の 2.5MVA と、2 台分の 5MVA の 2 モデルを展開します。

パワーエックスが展開する「Mega Power」シリーズの大型蓄電システムと、ハードウェア・ソフトウェア両面で高い互換性を備えています。当社の蓄電システム「Mega Power 2500」で蓄電所を構築する場合

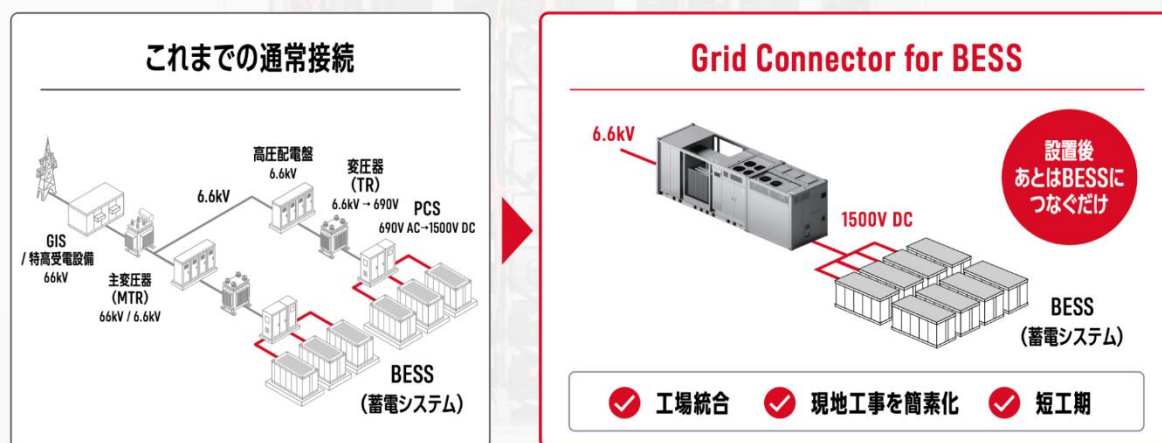
は、最大8台の蓄電コンテナを1台の「Grid Connector」で接続することが可能です。これにより、設置面積やレイアウトの柔軟性が増すだけでなく、現地でのシステムインテグレーションを最小限に抑え、設置工事をよりシンプルにすることができます。

また、本製品には、新たに自社開発したPCSを搭載します。従来採用していた外部調達PCSと比べ、価格を抑えるとともに、変圧器や高圧配電盤を含むシステム全体を最適化することで、蓄電所の初期導入コスト低減に貢献します。なお、本PCSは、一体型の「Grid Connector」としてのご提供だけでなく、単体での提供にも対応します。

Grid Connector for BESSは年末より試作・検証を開始し、2027年第3四半期から順次量産を開始し、市場への投入を予定しています。

Grid Connector for BESS：製品コンセプト

Grid Connector for BESSは、系統からBESSまでの接続をワンパッケージで提供し、「ゼロデイデプロイ」*を実現



* 主要設備を工場であらかじめ一体化し、現地での施工範囲を簡素化することで、蓄電所の早期稼働を目指すPowerX独自の導入コンセプトです。実際の工程・工期は、設備構成や設置条件によって異なります。

■AI データセンター向け「Grid Connector for DC」

蓄電所向けで培った系統接続技術を、AI データセンターへ応用した製品です。電力消費と発熱量が増大する、AI 向けデータセンターの構築および系統接続をシンプルかつ迅速にします。メガワット級の GPU データセンターの立ち上げに必要な設備を、機能別に以下のユニットに統合します。

- ・電力ユニット：SiC パワーモジュールを採用した PCS や変圧器などを内包する受変電設備
- ・蓄電ユニット：10ft コンテナサイズの蓄電システム「Mega Power 2500」を内蔵
- ・冷却ユニット：データセンターに不可欠な冷却水を供給するチラーやクーラーを搭載

統合ユニットによる高い施工性で「ゼロデイ接続*」を実現するだけでなく、電源および冷却の冗長性を備えるなど、最新の AI データセンターに求められる信頼性を備えています。また、電力・蓄電・冷却設備を統合し、各ユニットの制御・通信仕様やアクセス管理を一元化することで、複数の設備を個別に接続・管理する構成と比べ、サイバーセキュリティ上のリスク低減を図ります。さらに、大容量蓄電池を標準搭載するため、構成によっては UPS（無停電電源装置）等の付帯設備を簡素化でき、BCP にも対応します。

データセンター向けの本製品については、2027 年初頭に試作機を設置し、運用と検証を進めたのちに、量産準備を開始し、受注を開始する予定です。

「Grid Connector」シリーズの詳細は、発表動画および特設サイトをご確認下さい。

発表動画：<https://www.youtube.com/live/UEW-B06y8Gc>

特設サイト：<https://power-x.jp/grid-connector>

*「ゼロデイ接続」は、主要設備を工場であらかじめ一体化し、現地での施工範囲を簡素化することで設備の早期稼働を目指す、当社独自の製品コンセプトです。所定の事前工事や手続きが完了していることを前提としており、実際の工程・工期は、設備構成や設置条件によって異なります。

今後の見通し（業績への影響）

本製品の発表が 2026 年 12 月期の通期業績予想に与える影響は軽微であると考えますが、業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上